

2022年6月15日
東京製鐵株式会社

グリーンEV鋼板事業準備室及び準備プロジェクト発足について

東京製鐵株式会社は、2022年6月6日付で下記の通り、組織体制の変更を行いましたので、お知らせいたします。

記

(1) グリーンEV鋼板事業準備室の新設

社長直轄の組織として、「グリーンEV鋼板事業準備室」を発足します。

銑鉄や還元鉄からではなく、国内に豊富に蓄積された老廃スクラップを主たる原料として、製鋼プロセスにおける脱炭素化の切り札である電気炉でアップサイクルした「グリーンEV鋼板」を、2025年までに自動車産業向けに量産・供給することを目標としています。

なお、「グリーン」には老廃スクラップのアップサイクルによる価値創造、「EV」には電気自動車に加え、当社が掲げるアップサイクルとカーボンマイナスによるEcoVision2050の達成、環境にやさしい(Eco)、電気炉(EAF)による未来志向型(Visionary)ものづくり等の思いも込められています。

グリーンEV鋼板事業準備室の体制は以下の通りです。

氏名	役割	役職
酒井 久敬	室長	執行役員宇都宮工場長
竹内 尚也	室長補佐	田原工場製鋼部長
中西 栄三郎	プロジェクト上級エキスパート	技術顧問
伊藤 岳		本社鋼板開発部長
中西 宣文		本社技術開発部長代理
津田 聰一朗		本社総務部長代理
津田 孝治		岡山工場管理部長代理

(2) グリーンEV鋼板事業準備プロジェクトの発足

グリーンEV鋼板事業準備室の活動をサポートする全社横断の「グリーンEV鋼板事業準備プロジェクト」を発足します。

併せて、自動車由来の鉄スクラップから自動車用鋼材への水平リサイクルを進める「Car to Carプロジェクト」を、グリーンEV鋼板事業準備プロジェクトに再編成いたします。

以上